

第 2 期川越市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）・  
第 3 期川越市特定健康診査等実施計画

●課題と対策の方向性

課題	頁	対策の方向性
<p>①生活習慣病重症化予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準化死亡比によると、心疾患が高い。特に女性に多い。</li> <li>・健診の結果血圧値が受診勧奨値である割合が高いが、高血圧で受診する割合が低い</li> <li>・糖尿病で受診する割合が低い</li> <li>・脳梗塞・脳出血・腎不全の受診率・一人あたり医療費が高い。</li> <li>・高血圧のリスクをもつ人の割合が高い。</li> </ul>	<p>P5 表 11 P6 表 13 P11 表 33 P16 図 1,2 P16 図 1,2 P11 表 33 P16 図 1,2 P15 表 45</p>	<p>①生活習慣病重症化予防（高血圧）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診勧奨の実施</li> <li>・生活指導の実施（糖尿病）</li> <li>・糖尿病性腎症重症化予防事業の実施</li> </ul>
<p>②健康意識の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未受診の理由「治療中」が 65.6%と高い。</li> <li>・地区により受診率に差がある。</li> <li>・地区担当保健師によると地区により健康行動に差がある。</li> <li>・「病気になったら病院に行けばいい」など健診への理解が低い方が多い。</li> </ul>	<p>P13 表 38  P11 表 34 P12 表 35 P12 表 36  保健師から</p>	<p>②健康意識の改善（啓発事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区・年齢・性別など対象者別の啓発</li> <li>・未受診者のタイプ別の勧奨</li> <li>・継続受診者への啓発を行い健康意識を高める</li> <li>・川越市のデータ分析した数値を活用し市民に分かりやすくパンフレットを作成し啓発</li> </ul>
<p>③環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保課と他課との連携が十分に取れていない。</li> <li>・関係機関（医療機関）等との意見交換する場がない</li> </ul>	<p>現場担当の 声</p>	<p>③環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関（医療機関）との健診受診率向上検討会を設置</li> <li>・関係団体の協力による啓発活動</li> <li>・ときも健康プロジェクトの実施</li> <li>・特定保健指導実務担当者会議・研修会の実施</li> <li>・包括支援センター職員やケアマネジャーなど介護予防や介護に携わる職種にも健康状況を理解したうえでサービスの提供を行う</li> </ul>
<p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未受診の理由「治療中」が 65.6%と高い。</li> </ul>	<p>P13 表 38</p>	<p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療情報提供事業の拡充</li> <li>・医療機関へ健診趣旨の再周知</li> </ul>

※異なる法に基づく 2 種類の計画ですが、厚労省の方針にもとづき、データヘルス計画の中に章だてをして、特定健康診査等実施計画を含む形式で計画策定する予定であります。